

発行: 帯広市
編集: 政策推進部広報秘書室広報広聴課
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地
電話(0155) 24-4111
FAX(0155) 23-0151
<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

掲載情報は11月13日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響などにより、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に
さらなるご協力をお願いします 10頁

●感染症が疑われる場合 3頁
詳細は該当ページをご確認ください。

冬の暮らしを守るため 除雪にご協力を!



除雪作業を安全かつスムーズに進めるため、市民の皆様のご協力をお願いします。

問い合わせ 道路維持課(南町南6線46、道路車両センター内、☎48・2322)

除雪に関する
詳細はこちら▽



市民の皆さんへ 5つのお願い

1 路上駐車をしない

道路上に1台でも路上駐車されていると、周辺の除雪ができなくなります。



2 歩道上に物を置かない

障害物があることで、歩道上の除雪が不十分となり、通行の安全を確保することが困難となります。



3 除雪車に近づかない

除雪車の周囲は、運転手からは見えづらく、大変危険です。絶対に近づかないでください。



4 深夜の除雪にご理解を

除雪作業は、通勤や通学に支障がないように、夜間から早朝の約10時間で行います。騒音や振動などご迷惑をお掛けしますが、ご理解ください。



5 玄関先や車の出入り口の除雪は各家庭で

夜間から早朝までの短い時間で生活道路を除雪するには、雪を道路の両側に振り分けるしかありません。玄関先などの除雪に、ご協力をお願いします。



出動の目安は 10センチから

除雪車の出動は、10～15センチメートルの積雪を目安に、天候の状況や予報などを考慮して判断します。そのため、10センチメートルを超えるような降雪があっても、積雪状況によっては除雪作業を行わないときがあります。(次頁の除雪作業スケジュールを参照)

皆さんの除雪作業をサポートします

市では、生活道路の除排雪を支援するための制度を用意していますので、ご利用ください。

パートナーシップ除雪事業補助金

パートナーシップ除雪事業補助金は、町内会が主体となって行う除排雪事業を補助するものです。町内会からの申し込みに限ります。事業を実施する前に、道路維持課まで申し込みください。

詳細は、表をご覧ください。
申込期限 12月14日(月)

小型除雪機貸出制度

町内会に対し、手押し式の除雪機を貸し出します。申請する町内会は、帯広市町内会連合会が代表者となって契約する町内会活動中傷害保険に加入済みであることが

必要です。

貸出実施期間 12月1日(火)～令和3年3月31日(水)

貸出期間 2週間以内(1シーズンにつき1回)

貸出台数 1町内会当たり1台

使用料 無料(燃料費および保険料は申請者負担)

申込期限 11月30日(月)

※募集期間終了後も空き状況によっては使用できる場合もありますので、詳細は道路維持課まで問い合わせください。



小型除雪機

表 パートナーシップ除雪事業補助金の種類

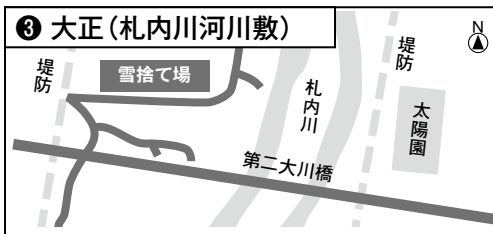
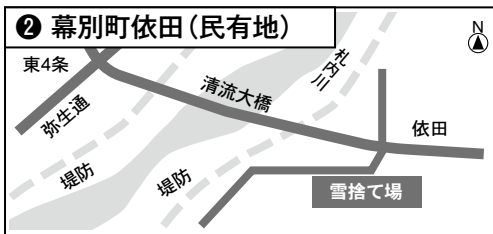
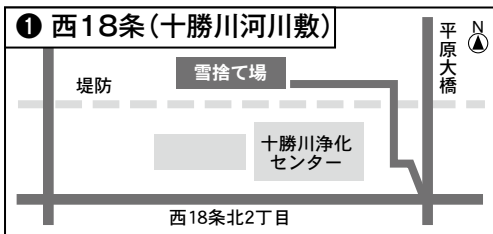
項目	内容	補助限度額
小型除雪機購入補助	小型除雪(融雪)機を購入するときの費用の半額を補助	22万円以内
小型除雪機借上補助	小型除雪機を所有する個人から機械を借りて除雪するときの費用の半額を補助	4万8000円以内
パートナーシップ排雪	業者に依頼して排雪するときの費用の半額を補助	1キロメートル当たり38万円以内
町内あき地利用	排雪する雪捨て場として、あき地を賃借するときの費用の半額を補助	2万円以内/年

すべり止め用焼き砂を配布しています

生活道路など滑り止め用に、以下の市内4カ所で焼き砂を配布しています。平日9時から17時の間で、ご自由にお持ちください。

①東部除雪センター	☎23・2017 東4条南16丁目18-3、鉄道高架下
②北部除雪センター	☎37・2054 西23条北2丁目17-5、十勝舗道内
③中央部除雪センター	☎33・2002 西17条南5丁目5-1、旧南商高校跡地(北東側)
④道路維持課	☎48・2322 南町南6線46番地4、陸上自衛隊帯広駐屯地北門手前

除排雪で出た雪を無料で持ち込めます。
開設期間 令和3年3月31日(水)まで
 ※事前連絡不要



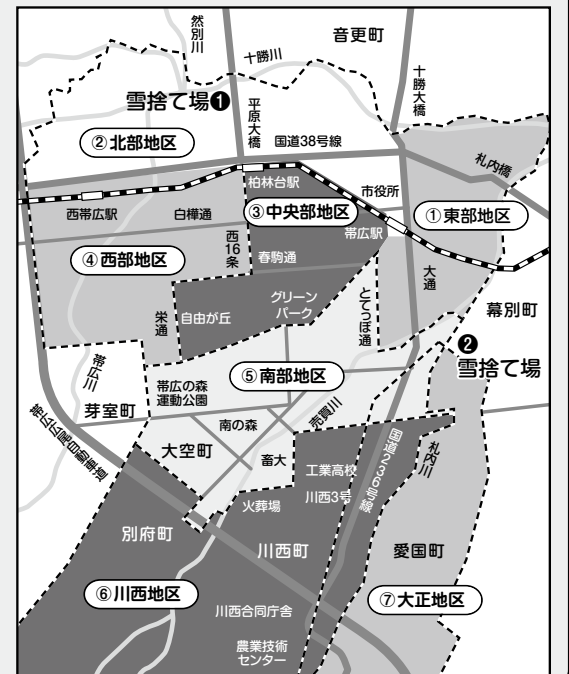
雪捨て場を利用してください

除雪作業の問い合わせは、お住まいの地区の除雪センターへ

市内を7つの地区に分け、除雪センターを設置しています。市道の除雪は、各地区の除雪センターへ問い合わせください。

①東部地区	☎23・2017	東4条南16丁目18-3
②北部地区	☎37・2054	西23条北2丁目17-5、十勝舗道内
③中央部地区	☎33・2002	西17条南5丁目5-1
④西部地区	☎34・2003	南町南7線56、帯広の森陸上競技場内
⑤南部地区	☎47・3014	南町南7線56、帯広の森野球場内
⑥川西地区	☎23・2037	東1条南23丁目8、十勝道路内
⑦大正地区	☎23・2036	西1条南29丁目17、タイキ工業内

除雪センター区域図



除雪作業スケジュール

① 気象予報確認・パトロール

～夜7時

出動の目安は降雪10～15センチメートル

天気予報などを総合的に考慮して判断します。

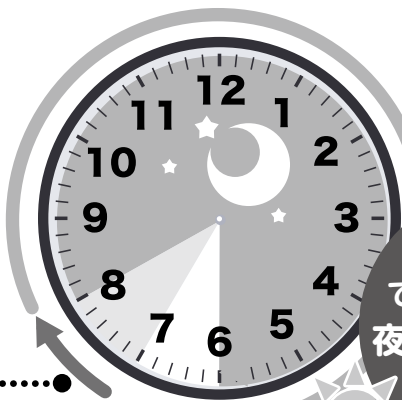


⚠️ こんなときは除雪を行わない場合もあります

- ※明け方からの急な降雪で、除雪作業が朝の通勤・通学の混雑時間に重なると思われるとき
- ※降った雪がすぐに溶けると思われるとき
- ※降った雪がすっかり踏み固まっているとき
- ※地吹雪による視界不良などで、作業の安全が確保できないとき

② 作業計画・出勤準備

夜7時～夜8時



主に除雪ができる時間帯は夜間から早朝の10時間

③ 除雪作業

夜8時～朝6時

除雪作業は「時間との闘い」

市が除雪する道路は、歩道も合わせると約1800キロメートル!(帯広市から鹿児島県屋久島までの距離) この距離を夜間から早朝の10時間で除雪しなければなりません。





年末年始の救急相談窓口と市役所の業務案内

令和2年12月29日(火)～令和3年1月3日(日)

この期間、市役所は**休み**になります。

市の業務は、年末は12月28日(月)まで、年始は1月4日(月)から平常通り行います。施設や業務によって休みが異なりますので、お間違えのないようにご注意ください。

問い合わせ 各担当課



インフルエンザや新型コロナウイルス感染症が疑われる場合

熱やせき、体のだるさなどの風邪の症状が出ている場合は、まず電話で相談してから受診してください。

1 相談

かかりつけの病院か近くの医療機関に“電話”する。
かかりつけ医がない場合や、どこに相談すべきか迷う場合は、**「北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター」**
☎0800・222・0018 (毎日24時間、通話無料) へ。

2 受診

紹介された医療機関で受診してください。
・場合によっては、かかりつけの病院以外の受診となる場合があります
・相談せずに受診すると、診察までに時間がかかったり、他の医療機関を受診するよう指示される場合があります

急患の受け入れ

年末年始の急患受け入れ医療機関、市内の当番病院は、以下に問い合わせるか、医師会ホームページをご覧ください。

帯広市急病テレホンセンター

☎26・1099 (年中無休、平日・日曜・祝日16時～22時/土曜12時～21時/その他の時間帯は音声案内)

北海道救急医療情報案内センター

☎0120・20・8699、携帯からは☎011・221・8699 (年中無休、24時間対応)

帯広市医師会ホームページ

http://www.obihiro-med.or.jp/

帯広市医師会

検索



昼間の診療

診療科	診療日	診療時間	医療機関	問い合わせ
内科 小児科	12月31日(木)～1月3日(日)	9時～17時	休日夜間 急病センター	柏林台西町2 ☎38・3700
外科 産婦人科	12月29日(火)～1月3日(日)	9時～17時	市内の 当番病院	医師会ホームページ、または案内センターに問い合わせください
歯科	12月29日(火)～1月3日(日)	9時～16時	十勝歯科 保健センター	東7南9 ☎25・2172

夜間の診療

診療科	診療日	診療時間	医療機関	問い合わせ
内科 小児科	年中	19時～21時	市内の 当番病院	医師会ホームページ、または案内センターに問い合わせください
		21時～朝8時※	休日夜間 急病センター	柏林台西町2 ☎38・3700

※混雑状況により、受付終了時間を早め、休日診療をご案内する場合があります。

主な施設の休み

12月6日(日)～1月3日(日)が休み

* 帯広の森市民プール (整備期間を含む)

12月28日(月)～1月4日(月)が休み

* 図書館

* とかちプラザ

* 児童会館

* 百年記念館

* みどりと花のセンター

* 帯広の森・はぐくむ

* 森の交流館・十勝

* 帯広の森アイスアリーナ

* 生活館

* 各福祉センターのうち月曜休館の施設

* 川西農業者研修センター

12月29日(火)～1月3日(日)が休み

* 川西支所・大正支所

* 農業技術センター

* 保健福祉センター

* グリーンプラザ

* 市民文化ホール

* 市民ギャラリー

* 市民活動交流センター

* 各コミュニティセンター

* 大空会館

* 各福祉センターのうち休館日が月曜以外の施設

* 大正農業者トレーニングセンター

* 帯広の森体育館

* 帯広の森スポーツセンター

* 帯広の森弓道場

* 帯広の森研修センター (食堂)

* すぱーく帯広

12月31日(木)～1月2日(土)が休み

* 明治北海道十勝オーバル

* 帯広の森研修センター (貸室、トレーニング室)

12月31日(木)～1月3日(日)が休み

* よつ葉アリーナ十勝

ごみの収集

問 清掃事業課 (西24北4、☎37・2311)

ごみ収集は12月31日(木)～1月3日(日)が休み

収集地区ごとの収集最終日と開始日を確認してください。(表)

大型ごみの収集

大型ごみ受付センター (☎27・5300) は、12月29日(火)～1月3日(日)が休みです。

し尿の収集

12月29日(火)～1月3日(日)が休みです。

ごみの持ち込み

問 くりりんセンター (西24北4、☎37・3550)

年末の受け入れは、12月31日(木)正午まで、年始は1月4日(月)から平常通り9時～17時までです。

家庭ごみの持ち込みには、10キログラムごとに170円の処理料金が掛かります。指定ごみ袋を使用する必要はありません。

年末は大変混雑するため、計画的にごみステーションに出してください。

表 年末年始のごみ収集の最終日と開始日

燃やすごみ		
収集地区	最終日	開始日
月・木曜日収集地区	12月28日(月)	1月4日(月)
火・金曜日収集地区	12月29日(火)	1月5日(火)

資源ごみ		
収集地区	最終日	開始日
月曜日収集地区	12月28日(月)	1月4日(月)
火曜日収集地区	12月29日(火)	1月5日(火)
水曜日収集地区	12月30日(水)	1月6日(水)
木曜日収集地区	12月24日(木)	1月7日(木)
金曜日収集地区	12月25日(金)	1月8日(金)

燃やさないごみ・有害ごみ		
収集地区	最終日	開始日
燃やすごみが月・木曜日収集地区の場合	12月30日(水)	1月13日(水)
燃やすごみが火・金曜日収集地区の場合	12月23日(水)	1月6日(水)

戸籍の届け出

問 戸籍住民課 (市庁舎1階、☎65・4142)

出生届や死亡届、婚姻届などの戸籍の届け出は、休み中も市役所当直窓口 (市庁舎南口) で受け付けます。

その他

○市営駐車場 (駅南・駅北地下) は平常通り利用できます。(開場時間: 駅南24時間、駅北地下6時～0時30分)

○帯広競馬場は無休です。営業時間は問い合わせください。(☎34・0825)



パチツ、パチツ。薪がはぜる音にゆらぐ炎を見ながら、夕暮れ時の澄んだ空気の中で夢を語り合う。10月7日、今年で5回目となる「ドリームマップ会議」は、十勝幌尻岳の麓のキャンプ場でたき火を囲んで開催しました。

ドリームマップ会議とは、十勝・帯広の起業家たちが、年に一度、近況報告をしたり、新しい出会いをつなぎながら新たなチャレンジを促進する場です。大きなホワイトボードに夢や十勝の未来像、さらにそれを実現するためのアイデアを描いて意見交換したり、昨年は十勝を飛び出して東京都で首都圏の企業や投資家たちへのプレゼンに挑戦するなど、毎年、趣向を変えて実施しています。

そして、今年は野外の開放的な環境の中で、十勝・帯広で創作活動をしているアーティストの方々に参加いただきました。

自分の内面に向き合いながら、感性や美学、芸術を表現する活動を日常的に実践している人たちと関わることで、意外な視点やヒントが見つかるのではないかと。そんな発想で行われた今回の会議。

「十勝の自然に似合う洋服をつくりたい」「この風景をイラストにしたい」と思い移住を決めた「十勝産の素材をモノづくりに活かしたい」。分野はさまざまですが、漫画家や陶芸家、デザイナーといった方々が、起業家の皆さんと同じように、十勝・帯広にもとからある資源が、自分たちの活動の源になっていると話されている姿が印象的でした。

変化が激しく未来を予測しにくい時代、世界的な感染症の流行により、さらに不確実性が高まったといわれている中、「目に見えていないものを深く観つめる」そんな物事の本質や存在意義を問う「哲学」の思考が、今、見直されているように思います。

これからのまちづくりにも、人々がどんなことに幸せを感じるのか、「人」そのものを観つめながら、考えていくことが大切だと感じます。そのためには、豊かな想像力や思考力を持つ必要がありますが、これまで目にしてきた常識や尺度にとらわれずに、物事を突き詰めて考えることは簡単ではありません。

十勝の圧倒的な自然の中で境界を取り外し、五感を研ぎ澄ましてみる。いろいろな人と感性を解放して語り合う。作品を手から手へと渡す。この会議が、リモートでは見えにくい大切なものを観つめ直し、思いや考えを深める場を創ってくれたように思います。

表1 環境性能割の税率表

車種区分	自家用		営業用
	令和3年3月31日までに取得	令和3年4月1日以降に取得	
電気自動車・天然ガス自動車	非課税	非課税	非課税
ガソリン車・ガソリンハイブリット車		1.0%	0.5%
平成27年度燃費基準+10%達成車		2.0%	1.0%
上記以外の車	1.0%	2.0%	2.0%

電気・天然ガス自動車を除く、ガソリン車・ガソリンハイブリット車については、いずれも平成17年排出ガス基準75%低減達成車(★★★★)に限る。

表2 軽自動車税の課税免除

対象者	身体障害者手帳の交付を受けている人のうち、下表に該当する人		精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の交付を受けている人	
	対象障害区分	該当する等級	対象障害区分	該当する等級
対象者	上肢不自由	1～3級	視覚障害	1～4級
	下肢不自由	1～6級	聴覚障害	2級・3級
	体幹不自由	1～3級・5級	平衡機能障害	3級・5級
	音声機能障害	3級(咽頭摘出者のみ)	肝臓機能障害	
申請に必要なもの	①障害者手帳 ②運転免許証 ③車検証 ④印鑑			
その他	軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課されます。軽自動車税の納入期限(毎年5月末日)までに手続きしてください。(ただし、身体障害者手帳、精神障害者福祉手帳の交付が4月1日以降の場合は、翌年度からの免除)			

環境性能割が導入されました

令和元年10月から、自動車取得税が廃止され、自動車税および軽自動車税にそれぞれ「環境性能割」が導入されました。(表1)

三輪以上の軽自動車の取得の際に適用され、当分の間、北海道が賦課徴収を行います。また、現行の軽自動車税の名称が、「軽自動車税(種別割)」に変更されましたが、

課税免除の手続きについて

税率などに変更はありません。軽自動車税の課税を免除されている人で、車両の名称やナンバーが変更になった人や、普通自動車から軽自動車に乗り換えたい人は、再度申請が必要です。当該年度の納期限(5月末)までに、表2の申請に必要なものを持参の上、市民税課で手続きを行ってください。



軽自動車税の税額のお知らせ

令和3年度軽自動車税

問い合わせ 市民税課(市庁舎2階、☎65・4119)



忙しい年末年始は防火を意識!

年末焼死事故防止運動

問い合わせ 帯広消防署指導課(西6南6、消防庁舎1階、☎26・9131)

防火・七つのポイント

- 1 寝たばこは絶対にしない。
- 2 ストープの近くに燃えやすいものを置かない。
- 3 家の周りを整理整頓する。
- 4 火の元から離れるときは、必ず火を消す。
- 5 コンセントのほこりを掃除する。
- 6 万が一に備え、消火器を設置し使い方を覚える。
- 7 寝室部分には、住宅用火災警報器を必ず取り付け。

消防団が地域を巡回します

市内全域を巡回し警戒に当たります。期間中は19時にサイレンを鳴らします。
日時 12月25日(金)～28日(月)、19時から23時

防火めりえ展示会

幼年消防クラブの子どもたちが描いた防火に関する塗り絵を展示します。
日程 12月17日(木)～24日(木)
場所 イトーヨーカドー帯広店(稲田町南8線)

住宅用火災警報器を大掃除に合わせて点検しよう

住宅用火災警報器は、条例によりすべての住宅に設置が義務化されています。また、半年に1度は点検が必要です。点検方法は、本体のボタンを押すか、付属のひもを引くだけなので、とても簡単です。



点検のイメージ

点検・取り付けを支援します!

点検や取り付けに自信のない家庭には、消防署職員がお手伝いに伺います。お気軽に帯広消防署指導課までご連絡ください。(注意:住宅用火災警報器はあらかじめ購入し、準備してください)



市税の納め忘れは ありませんか

12月は市税完納強調月間

12月を市税完納強調月間として、市税を滞納している人に対し、電話
 督促、訪問督促、財産調査、差し押さえ処分などの実施を強化します。

問い合わせ 収納課（市庁舎2階、☎65・4128、65・4129）

相談窓口を開設します

12月1日から11日まで、水曜日
 を除く平日の夜間と土・日曜日に、
 収納課にて納税相談の窓口を開設
 します。また、年間を通して祝日
 を除く毎週火曜日は、20時まで相
 談窓口を開設しています。

12月の納税相談窓口日程

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	9	⑩	⑪	12 休み
13 休み	14	⑮	16	17	18	19 休み
20 休み	21	⑳	23	24	25	26 休み
27 休み	28	29 休み	30 休み	31 休み		

開設時間

○印は8時45分～20時
 ☆印は8時45分～17時30分
 他の平日は8時45分～17時30分

納期内納付にご協力ください

市税は、市民サービスの提供や
 住みよいまちづくりを進めるため
 の重要な財源です。

令和2年度今後の
市税の納期限

固定資産税・ 都市計画税(第4期)	令和2年 12月28日(月)
市道民税 (普通徴収・第4期)	令和3年 2月1日(月)

納税が困難なときは必ず相談を

納期限までに納付されない場合
 は、本来の税額に加えて、延滞金
 が加算される場合があります。

また、督促状や催告書、電話な
 どで催告しても納付されない場合
 財産（預金や給与、不動産など）
 を調査の上、差し押さえなどの滞
 納処分を実施することがあります。

新型コロナウイルスの影響による 徴収猶予の「特例制度」があります

新型コロナウイルスの影響によ
 り事業などに係る収入に相当の減
 少があった人は、1年間、市税の
 徴収の猶予を受けることができま
 す。担保の提供は不要で、延滞金
 も掛かりません。

次のすべての要件を満たす納税
 者・特別徴収義務者が対象です。

- ① 新型コロナウイルスの影響によ
り、令和2年2月以降の任意の
期間（1カ月以上）において、
事業などに係る収入が前年同期
に比べておおむね20パーセント
以上減少している。
- ② 一時に納付を行うことが困難で
ある。

対象となる税目は、令和3年2

月1日までに納期限が到来するす
 べての市税で、納期限までに申請
 が必要です。納付が困難な場合は、
 収納課までご相談ください。

※対象市税の納期限が、令和3年
 1月31日から、令和3年2月1
 日に変更となりました。

コンビニでも納められます

バーコード付きの納付書は、金
 融機関のほか、セブン・イレブン、
 ローソン、セイコーマート（北海
 道・関東地区）でも納めることが
 できます。

※ただし、一枚の納付書が30万円
 を超える場合は、コンビニ各店
 では納付できません。

市税の納付は便利で確実な 口座振替にしませんか

市税の納付を口座振替にす
 ると、納付する手間が省け、
 納め忘れもなく便利です。

口座振替の申し込みは、市
 内に本店または支店がある金
 融機関が対象です。▽振替を
 する預金通帳▽通帳の印鑑▽
 納税通知書を持って、各金
 融機関または収納課（ゆうち
 ゃ銀行希望の場合は収納課）
 の窓口で手続きをしてくださ
 い。

ページー口座振替受付サービ スをご利用ください

キャッシュカードと暗証番
 号だけで、収納課の窓口で簡
 単に口座振替の手続きができ
 ます。

【利用できる金融機関】

帯広信用金庫、北海道銀行、
 北洋銀行、ゆうちょ銀行



事業収入減少の申告で 固定資産税が軽減

固定資産税・都市計画税の軽減措置

新型コロナウイルスの影響で、一定の事業収入が減少した中小事業者
 などが、期間内に市に申告すると、令和3年度固定資産税・都市計画税
 の課税標準がゼロまたは2分の1に軽減されます。

問い合わせ 資産税課（市庁舎2階、☎65・4124）

申告方法

認定経営革新等支援機関など※
 の確認を受けた後に、申告書類を
 資産税課へ郵送、または持参して
 ください。（図）

申告書類

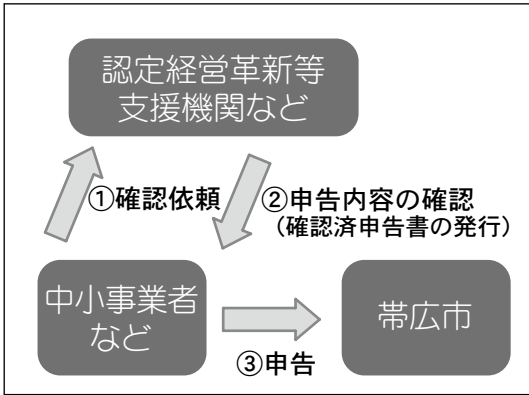
- 次の①～③（認定経営革新等支
 援機関などに提出した書類と同じ
 もの）を提出してください。
- ① 申告書 認定経営革新等支援機
関などの確認を受けたものに限
る
 - ② 収入減を証する書類 会計帳簿
や青色申告決算書の写しなど
 - ③ 家屋の事業用割合を示す書類
青色申告決算書の写しなど（事
業用家屋を所有している場合の
み）

※認定経営革新等支援機関など
 税理士や会計士、商工会議所、
 金融機関など、専門知識や実務経
 験が一定以上の者に対し、国の支
 援機関として認定した個人や法人
 などのことです。

申告期間

令和3年1月4日(月)～2月1日
 (月)まで

図 申告の流れ（イメージ）



軽減の対象となる税

- ・償却資産に対する令和3年度固定資産税
- ・事業用家屋に対する令和3年度固定資産税・都市計画税

軽減の対象となる事業者

- ・次のすべての要件を満たす場合のみ、対象となります。
- ① 市内に償却資産または事業用家屋を所有している
- ② 中小事業者など（次の(1)～(3)のいずれかに該当する人）である
 - (1) 常時使用する従業員数が1000人以下の個人
 - (2) 資本金の額または出資金の額が1億円以下の法人
 - (3) 資本または出資を有しない法人のうち、常時使用する従業員数が1000人以下の法人
- ※ただし、大企業の子会社などは対象外となります。
- ③ 性風俗関連特殊営業を営んでいない
- ④ 令和2年2月～10月までの任意の連続する3カ月間の事業収入が前年同期比30%以上減少している

事業収入の減少率（対前年同期比）	軽減率
30%以上50%未満の減少	2分の1
50%以上減少	全額

※すでに他の特例が適用されている場合は、本制度の該当にならない場合がありますので、事前に資産税課まで問い合わせてください。

詳細はホームページを
ご覧ください



◀ 帯広市への申告方法や
申告書様式について

帯広市 固定資産税 コロナ 検索

制度の詳細について▶



中小企業庁 固定資産税 コロナ 検索

償却資産の申告をお忘れなく

償却資産とは、会社や個人が所有する不動産賃貸、
 商店、農業などの事業に使用する資産です。
 所有者は、令和3年1月1日現在の所有状況を令
 和3年2月1日(月)までに申告してください。申告書
 は資産税課で配布しています。

対象資産 構築物、機械・装置、工具・器具備品など



児童会館のイベント

場申間各申込期間に、直接または電話で児童会館（緑ヶ丘2、☎24・2434）へ。

◆**もっくん教室「クリスマスツリー」**
紙コップに飾りをつけて、かわいいクリスマスツリーを作る。

定 幼児と保護者

日 12月2日(水)、①10時～10時15分、②10時30分～10時45分、③11時～11時15分

定 各先着2組

申込期間 11月22日(日)～12月2日(水)

◆**親子のエンジョイ将棋**

親子で将棋を学ぶ。申し込み不要。

対 小・中学生と保護者

日 12月12日(土)、10時～12時

◆**親子囲碁入門教室**

囲碁の基礎を学ぶ。申し込み不要。

対 小・中学生と保護者

日 12月13日(日)、10時～12時

◆**もっくん教室「しし舞」**

画用紙を使って大きな口のしし舞を作る。

対 幼児と保護者

日 12月16日(水)、①10時～10時15分、②10時30分～10時45分、③11時～11時15分

定 各先着2組

申込期間 12月6日(日)～16日(水)

◆**親子おもしろ教室「クリスマスツリーBOX」**

牛乳パックを使って、小物入れにもなるクリスマスツリーを作る。

対 幼児、小・中学生。小学校低学年以下は保護者同伴

日 12月19日(土)、①9時30分～10時、②10時30分～11時

定 各先着6組

申込期間 12月5日(土)～18日(金)

◆**きらきら人形劇場**

親子で楽しめる人形劇。

対 幼児～小学校低学年と保護者

日 12月19日(土)、14時～15時

定 先着20人

申込期間 12月5日(土)～19日(土)

◆**親子科学実験教室「ろうそくの科学」**

ろうそくが燃える仕組みの実験とキャンドルを作る。

対 小学生以上の親子。高学年以上は児童のみの参加可能

日 12月20日(日)、①13時30分～14時30分、②14時40分～15時40分

定 各先着20人（最大6家族）

申込期間 12月10日(木)～20日(日)

◆**「宇宙の日」記念全国小・中学生作文絵画コンテスト作品展・表彰式**（申し込み不要）

作品展 12月5日(土)～13日(日)、9時～17時（最終日は14時30分まで）

表彰式 12月13日(日)、14時～14時30分



パネル展「知ってる？ 帯広の姉妹・友好都市」

児童や高校生の相互派遣事業など、姉妹・友好都市との交流内容を紹介するパネル展。

日 12月15日(火)～21日(月)、平日8時45分～19時、土・日曜日10時～17時（最終日は16時まで）

場 市民ホール（市庁舎1階）

問 観光交流課（市庁舎7階、☎65・4133）



ミニ門松づくり

森で間伐体験を行い、切ったシラカバの木で卓上サイズの門松を作る。小学生以下は保護者同伴。

日 12月19日(土)、9時30分～12時

定 先着15人 ¥300円

場申間 11月25日(水)から開催日の前日までに、電話で帯広の森・はぐくむ（南町南9線49、☎66・6200）へ。



令和3年帯広市 成人の集い

新成人を迎えた皆さんを祝い、成人としての自覚を持ってもらうため、「成人の集い」を実施。当日は、新成人による「二十歳の誓い」や、スクリーン上映などを行う。市内に住民登録がない人も出席可能。

対 平成12年4月2日～平成13年4月1日に生まれた人

日 1月10日(日)、14時～14時30分

場 市民文化ホール（西5南11）

問 生涯学習文化課（市庁舎8階、☎65・4192）



市民文化ホールの 舞台探検

普段目にするのこない市民文化ホールの舞台機構や音響設備、照明機構などを体験・見学する。

対 ①②③十勝管内の小学4年生～中学生（参加者一人につき、保護者一人参加無料）、④16歳以上

日 ①1月8日(金)、14時～16時、②9日(土)、10時～12時、③14時～16時、④19時～21時

定 各回先着20人

¥ 各500円（保険料含む）

場申間 12月6日(日)から各開催日の前日までに、電話で市民文化ホール（西5南11、☎23・8111）へ。

Information

帯広市からの お知らせ

12月

申し込み方法など、特に記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。（施設ごとに業務時間が異なります）

市役所代表 ☎24・4111、FAX 23・0151

市役所本庁舎業務時間 月～金曜日 8時45分～17時30分

帯広市ホームページ <https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

お知らせの見方

対 = 対象 **日** = 日時 **場** = 場所 **定** = 定員 **¥** = 費用
申 = 申し込み **問** = 問い合わせ **☎** = 電話 **F** = FAX
✉ = Eメール **HP** = ホームページ

カテゴリアイコンの見方



イベント



講座



健康・福祉



募集



お知らせ

往復はがきなど「申込時の記載事項」

- ① イベント・教室名（希望する日時・曜日・コースなど）
 - ② 住所（郵便番号も） ③ 氏名（ふりがな） ④ 電話番号
 - ⑤ 生年月日（スポーツの教室のみ） ⑥ 性別
 - ⑦ 年齢（高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども）
 - ⑧ 保護者氏名（小学生以下の場合） ⑨ 返送先（往復はがきの場合）
- 特に記載がない申し込みは1人（組）1通。（申込期限必着）**
直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきを持参。

新型コロナウイルス感染症対策について

各種イベントなどに参加される際には、マスクの着用、施設入館時の手指消毒、3密（密集・密接・密閉）を避けるなど、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご協力ください。

また、掲載している情報は編集時点（11月13日現在）のもので、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどが中止・変更になる場合がありますので、ご了承ください。

最新の実施予定は、各問い合わせ先に確認してください。



おめでとう100年・ありがとう100年 図書館のイベント

場問 図書館（西2南14、☎22・4700）

◆**わくわく♪ドキドキ!! 家読にチャレンジ!**

12月1日(火)から翌年1月14日(木)の間に読んだ本の感想を「家読ノート」に書いて、図書館に提出してください。小・中学生には、抽選で図書カードや文房具が当たります。

対 十勝管内の小・中学生と保護者

提出期限 1月31日(日)

◆**100さいのおたんじょうびおはなし会**

図書館の開館100周年を記念して、赤ちゃん向けのおはなし会を開催。

対 乳幼児と保護者

日 12月2日(水)、10時30分～11時

定 親子合わせて、先着30人



スポーツ教室についてのお知らせ

● 11月20日から予約受付を開始する教室一覧です。
各教室の開催時間、定員、費用、申し込み期限などの詳細は各施設に問い合わせるか、帯広市文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内（市庁舎1階）、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」で確認してください。



申し込み方法（各教室の定員を超えた場合は抽選となります）

- ① ホームページから・・・希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信 **HP** <http://obihiro-foundation.jp/>
 - ② 直接申し込み・・・返信用はがきを各施設に持参
 - ③ 往復はがき・・・「申込時の記載事項」（6頁）を記入
- ※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる週があります。

開催施設	日程：回数	講座・教室名	対象者
帯広の森体育館	1/20(水)～2/24(水)の水曜日：全6回	レッツ!パルシューレ（3回目）	幼稚園・保育園の年中・年長に当たる幼児、小学1・2年生
	1/21(木)～3/11(木)の木曜日：全8回	からだ回復ピラティス（2期）	16歳以上
帯広の森市民プール	1/18(月)～2/22(月)の月曜日：全6回	おやこ水泳教室（5回目）	2～4歳児と保護者
	1/18(月)～2/22(月)の月曜日：全6回	幼児水泳教室（5回目）	幼稚園・保育所の年中・年長に当たる幼児
帯広の森スポーツセンター	1月12日(火)～14(木)の3日間	冬休み初心者スピードスケート教室	小学1～3年生の初心者

問 帯広の森体育館（〒080・0856 南町南7線56番地7、☎48・8912）
帯広の森市民プール（〒080・0856 南町南7線56番地7、☎47・3630）
帯広の森スポーツセンター（〒080・0856 南町南7線56番地7、☎48・2401）

市民大学講座



場 とかちプラザ（西4南13）
問 第11集は12月8日(火)まで、そのほかの講座は各開催日の前日までに、生涯学習文化課（市庁舎8階、☎65・4192）へ。
未就学児（2歳以上）の託児希望は、各開催日の一週間前までに申し込み。

講座名	講師（役職）/ 講座内容	開催日/開催時間	定員
第10集 明治の食育～神秘の食品「乳」～	中村 仁美 氏(明治 北日本支社 札幌 オフィス業務部 コミュニケーション課 栄養士) 「乳」の奥深い世界や価値を改めて考える。牛乳の試飲体験も予定。	12月8日(火) 18時30分～20時	先着40人
第11集 【2020ちくたい教養人間講座】スポーツでつながる、地域と世界	ロメロ イサミ 氏(帯広畜産大学講師) 村田 浩一郎 氏(帯広畜産大学准教授) 山田 共彦 氏(ちくたいKIP代表理事) 人々をつなぎ、地域や世界を結ぶスポーツ。いまだ先行きの見えないコロナ禍の今、地域活性化と世界史の観点から、これまでとこれからのスポーツについて考える。 ZOOMでの受講も可能。	1回目:12月10日(木) 2回目:12月17日(木) 18時30分～20時	[会場受講]先着50人 [ZOOM受講]先着250人
第12集 【消費者講座】「もったいない」から始める豊かな暮らし方～地域食堂の活動から伝えたいこと～	中村 千代子 氏(一般社団法人 あたらしいね 理事) 食品ロスの問題を始めとして、自らの消費行動が持続可能な社会や環境づくりに繋がっていることを知り、消費を通じた豊かな未来づくりに向けて一人ひとりの消費者が、今からできることを学ぶ。	12月15日(火) 10時～11時30分	先着50人
第13集 【生街集の学舎 主管講座】コロナ時代の博物館と資料保存	持田 誠 氏(浦幌町立博物館 学芸員) 浦幌町立博物館をはじめ、今、博物館や図書館の世界で起こっている「コロナ時代」への対応について紹介する。	12月22日(火) 18時30分～20時	先着70人
第14集 ストレッチがカラダにもたらす恵み	田口 あきほ 氏(健康運動指導士) ストレッチの種類や効能などに関する講義を行った後、さまざまなストレッチを実践しながら、軽体操を含めて体を動かす。	12月24日(木) 9時30分～11時30分	先着30人

都市農村交流センター サラダ館の講座・教室

場 問 特に記載がない場合は、各申込期限までに、電話で都市農村交流センターサラダ館（〒080・2472西22条南6丁目6番地2、☎36・8095）へ。

◆草木染め教室3カ月コース

日 12月14日(月)、1月18日(月)、2月15日(月)、全3回、10時～11時30分
定 先着10人 ¥6600円
申込期限 12月7日(月)

◆初めてのパンとケーキ作り教室3カ月コース

日 12月18日(金)、1月15日(金)、2月19日(金)、全3回、10時～12時30分
定 先着10人 ¥6600円
申込期限 12月11日(金)

◆初めての押し花教室3カ月コース

日 12月24日(木)、1月28日(木)、2月25日(木)、全3回、10時30分～12時
定 先着10人 ¥6600円
申込期限 12月14日(月)

◆冬休み親子教室

対 親子 定 各先着10組
申込期限 12月25日(金)

・草木染め教室

日 1月9日(土)、10時～11時
¥1650円

・押し花教室

日 1月9日(土)、10時30分～11時30分
¥1650円

・イモ団子・コーンスープ作り教室

日 1月10日(日)、10時～12時
¥1100円

・ハーバリウム教室

日 1月10日(日)、10時30分～11時30分
¥1650円



◆味噌作り教室（10キログラム）

十勝産の大豆を使って、安心でおいしい手作り味噌を作ります。

日 ①1月24日(日)、②30日(土)、③2月1日(月)、④7日(日)、いずれも10時～11時または13時～14時

定 各抽選10人

¥各4800円

申 1月14日(木)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（6頁）を書いて、都市農村交流センターサラダ館へ。希望日時は第1、第2希望を記入。初参加の人は「初回」と記入。

消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルや悪質商法など、消費者問題についての無料弁護士相談会を開催。

日 12月18日(金)、13時30分～15時の間で1人30分間

定 先着3人

場 申 問 12月10日(木)までに、直接または電話で帯広市消費生活アドバイスセンター（西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393）へ。

担当課 商業労働課

帯広児童劇団第35回公演ミュージカル「かんでら 龍神の舞編」

小学生から高校生で構成している帯広児童劇団の公演。

日 ①12月19日(土)、18時～20時、②20日(日)、14時～16時

場 市民文化ホール（西5南11）

¥ 事前申し込みで無料招待券配布。当日券 1200円

申 問 開催日の前日までに、直接児童会館（緑ヶ丘2、☎24・2434）へ。

救命講習

対 市内在住または勤務地が市内の人
定 電話で問い合わせください。

申 問 各申込期限までに、帯広消防署救急課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132）へ。

◆普通救命講習

出血時の止血法や心臓停止、呼吸停止時の心肺蘇生法、AEDの使い方など応急手当を習得する。

日 ①12月9日(水)、②27日(日)、いずれも13時30分～16時30分

場 ①消防庁舎（西6南6）、②柏林台出張所（柏林台西町2）

申込期限 ①12月2日(水)、②20日(日)

◆実技救命講習

インターネットで簡単に受講できる「応急手当WEB講習」を受講した人が対象の講習会。普通救命講習と同じ修了証を交付。

日 12月19日(土)、18時30分～20時30分

場 南出張所（西17南41）

申込期限 12月12日(土)

アイスクリーム作り体験

雪遊びをしながらアイスクリームを作る。

対 親子（大人だけの参加も可）
日 1月9日(土)、13時30分～15時

定 先着15組

¥1組800円

場 申 問 12月27日(日)までに、電話でとかち大平原交流センター（川西町基線61、☎53・4780）へ。

図書館の講座・教室



場 特に記載がない場合は、図書館（西2南14、☎22・4700）

申 特に記載がない場合は、各申込期間に図書館ホームページの専用フォームから申し込みください。



◆図書館開館100周年記念講演会

・小寺卓矢講演会

芽室町在住の写真家・写真絵本作家である小寺卓矢氏による、「森と写真とことばの時間～100年分の1/100秒」と題した講演会。



対 中学生以上

日 12月5日(土)、13時30分～15時

定 先着30人

申込期限 12月4日(金)

・梯久美子講演会

梯久美子氏（ノンフィクション作家）による「宮沢賢治が旅した樺太・北海道」と題した講演会。電話申し込み可能。



日 12月13日(日)、13時30分～15時

場 とかちプラザ（西4南13）

定 先着80人

申込期限 12月12日(土)

◆冬休みこども工作教室

工作が苦手な小学生を対象に、飛び出すカードを作る。



対日 1月10日(日)、10時～11時（小学1・2年生）、11時～12時（小学3～6年生）

定 各先着6人

申込期間 12月15日(火)～26日(土)

百年記念館の講座・教室



場 12月1日(火)から各申込期限までに、電話で百年記念館（緑ヶ丘2、☎24・5352）へ。

◆博物館講座「大地が語る十勝の自然史～ナウマンゾウ発掘50年～」

澤村寛氏（足寄動物化石博物館 特任学芸員）を講師に、幕別町忠類で行われたナウマンゾウ化石の再発掘調査について紹介。



日 12月19日(土)、14時～16時

定 先着50人

申込期限 12月18日(金)

◆体験教室「縄文のカタチを彫る！～消しゴムはんこ～」

土偶やクマなど、オリジナルの消しゴムはんこを作る。小学4年生以下は保護者同伴。



日 12月20日(日)、10時～12時

定 先着24人

¥ 300円

申込期限 12月15日(火)

◆親子七宝教室～額絵を作ろう～

七宝焼きで大きさ約5センチ×5センチの絵を描く。

対 十勝管内在住の親子（子は幼稚園・保育所の年長以上）



日 1月9日(土)、10時～12時

定 先着24人

¥ 1組300円、別途材料費1人300円

申込期限 12月9日(水)

チーズ研修 (約1キログラム)

地場産の生乳を使った加工方法を学ぶ。

日 ①12月26日(土)～27日(日)、②1月9日(土)～10日(日)、いずれも初日は10時～16時、2日目は10時～10時30分

定 各先着8人 **¥** 各3000円

場 11月27日(金)から①は12月18日(金)、②は12月25日(金)までに、電話で畜産物加工研修センター（八千代町西4線、☎60・2514）へ。

森のクロスカントリー スキー初心者講習会

クロスカントリースキー初心者向けの講習会。午前はスキー講習、午後は屋内でのワックス講習。スキーの貸し出しあり（数量限定）

対 市内在住の小学生以上

日 1月10日(日)、8時45分～16時

場 帯広の森・はぐくーむ（南町南9線49）

定 先着50人

申 11月25日(水)～12月25日(金)までに、電話でスポーツ課（市庁舎8階、☎65・4210）または帯広の森・はぐくーむ（☎66・6200）へ。

げんき活動コースチャレンジデー

介護予防のための運動などを体験。実施内容や定員など詳細は、各実施事業所に問い合わせください。所要時間はいずれも1時間30分。

対 市内在住の65歳以上



開催日時	開催場所	実施事業所	電話番号	
12月1日(火) 9時45分～	緑栄福祉センター（西9南28）	歩くデイゆるり	☎29・8060	
12月3日(木) 10時～	バラト福祉センター（東13南6）	コムコの里おびひろ小規模多機能型居宅介護事業所	☎20・4567	
12月9日(水)	9時45分～	光南福祉センター（東7南21）	歩くデイゆるり	☎29・8060
	14時～	川西農業者研修センター（川西町西2）	デイサービスセンター太陽園	☎64・5565
12月10日(木) 10時～	柏林台福祉センター（柏林台南町6）	通所介護事業所ふるさと	☎41・8341	
12月11日(金) 10時～	緑ヶ丘福祉センター（西14南17）			
12月15日(火) 9時45分～	緑栄福祉センター（西9南28）	歩くデイゆるり	☎29・8060	
12月17日(木) 10時～	バラト福祉センター（東13南6）	コムコの里おびひろ小規模多機能型居宅介護事業所	☎20・4567	
12月23日(水)	9時30分～	大正農業者トレーニングセンター（大正本町西1）	デイサービスセンター太陽園	☎64・5565
	9時45分～	花園福祉センター（公園東町3）	歩くデイゆるり	☎29・8060
12月24日(木)	10時～	愛国農業センター（愛国町基線39）	デイサービスセンター太陽園	☎64・5565
	10時～	自由が丘福祉センター（自由が丘3）	介護員養成研修センターふるさと	☎35・8930
12月26日(土) 10時30分～	つつじが丘福祉センター（西24南3）	ツクイ帯広WOW	☎20・1562	

担当課 地域福祉課

●高齢者バス無料乗車証の利用方法の一部変更について●

高齢者バス無料乗車証（以下、乗車証）について、拓殖バスにおける新しい運賃箱の順次導入に伴い、利用方法が一部変更になります。

【拓殖バス】 整理券を運賃箱に入れ、乗車証を運転手に提示

【十勝バス】 これまで通り整理券を整理券回収箱に入れ、乗車証を運転手に提示

問 介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4145）





子育て広場

場申問 特に記載がない場合、申込期限までに電話で健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）へ。

◆ママと赤ちゃんの相談会

妊娠中の人と、赤ちゃんを育児中の母親を対象に、テーマごとの講話のほか、個別の相談に応じる。時間はいずれも10時～11時10分。

対 妊娠中または1歳までの赤ちゃんと保護者。②③は1歳以上の兄弟も参加可能

定 各開催施設へ問い合わせください。

申 各開催日の前日までに、直接または電話で各開催施設へ。

開催日	講座名 / 開催施設・申し込み先
①12月1日(火)	ママと赤ちゃんのもぐもぐ食事講座 地域子育て支援センターもりのこ（大空町1、☎49・2005）
②12月14日(月)	ママと赤ちゃんのわくわく母乳講座 保健福祉センター（東8南13、☎25・9722）
③12月18日(金)	ママと赤ちゃんの歯っぴい講座 保健福祉センター（東8南13、☎25・9722）

◆乳幼児健診のお知らせ

対象日は個別通知を確認。申し込み不要。

◆5カ月児健診

日 12月8日(火)、15日(火)、23日(水)

◆1歳6カ月児健診

日 12月1日(火)、9日(水)、22日(火)

◆3歳児健診

日 12月3日(木)、10日(木)、24日(木)

◆ほんわかファミリー教室

夫婦で出産・育児を学ぶ。

対 令和3年4月に初出産予定の夫婦

日 12月13日(日)、①10時～11時、②13時～14時

申込期限 12月9日(水)



地域福祉課からのお知らせ

申問 各申込期間に、地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4113）へ。

◆第4回帯広市生活援助員養成研修

帯広市の介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）における「てだすけサービス」の従事者を養成するための研修を開催。研修の全課程（12時間）を修了し、てだすけサービスを実施する事業所に就職することにより、生活援助員として働くことができる。

対 てだすけサービス事業所への就職希望や予定のある人

日 12月5日(土)～6日(日)、いずれも10時～17時

場 帯広コア専門学校（西11南41）

定 先着20人

申込期限 12月2日(水)

◆認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、地域で認知症の人とその家族を見守る応援者を養成する。認知症の症状などの基本的な知識や認知症の人への接し方などを学ぶ。

対 市内在住または市内の学校、会社に通っている人

日 12月16日(水)、10時～11時30分

場 緑西コミュニティセンター（西17南4）

定 先着15人

申込期間 12月1日(火)～14日(月)

◆認知症家族の集い「茶話会」

認知症の人を介護している家族が気軽に参加し、相談・交流できる。介護を終えた人も参加可能。申し込み不要。

日 12月24日(木)、13時30分～15時

場 グリーンプラザ（公園東町3）

¥ 100円



健康相談

保健師、栄養士などが、健診の結果や健康づくりなど健康に関する相談に応じる。

対 市内在住の18歳以上

日 ①12月8日(火)、②23日(水)、いずれも8時45分～17時30分、1人60分程度

場申問 各開催日の前日までに、電話で健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ。



図書館の年末年始休館に伴う貸出拡大

図書館の年末年始休館（3頁参照）に伴い、本は15冊、CD・DVDは5点までを3週間の貸し出しに拡大。貸出日が12月15日(火)～27日(日)のものに限る。

問 図書館（西2南14、☎22・4700）



帯広市健康マイレージ事業

9月1日より始まった帯広市健康マイレージ事業の参加者を募集。スマートフォン用アプリ「SPOBY」を活用し、各種健診（特定健診、がん検診など）の受診や歩いてためたポイントを協賛企業からの特典と交換できる。参加方法など詳細は、市ホームページをご覧ください。



対 18歳以上の市民、および勤務先が市内の人

問 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）



エキノコックス症検診

採血による血清反応検査。結果は約4週間後に通知。申し込み不要。

対 小学3年生以上の市民のうち、過去5年間で受診していない人

日 12月15日(火)、13時30分～14時

場 保健福祉センター（東8南13）

¥ 300円（中学生以下は無料）

問 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）

令和3年度の奨学生を募集



対 市内に住民登録している人の子どもで、①～③の要件をすべて満たす人。①令和3年4月に大学、専門学校、高校などに在学予定の人、②経済的理由で修学が難しい人（年収・所得の上限額あり）、③学業が優秀で健康な人

定 大学生20人、専門学生5人、高校生10人

貸付金額 〔大学生〕月額2万、3万、5万円のいずれか、〔専門学生〕月額3万円、〔高校生〕月額7000円

申問 1月4日(月)～2月10日(水)までに、申請書を直接、学校教育課（市庁舎8階、☎65・4203）へ。申請書は同課で配布のほか、市ホームページからも印刷可能。

第39回郷土美術展の作品を募集

1月15日(金)から開催する「郷土美術展」の作品を募集。

対 十勝管内在住の19歳以上

募集作品 絵画（油彩・水彩・パステル画・アクリル画・水墨画・版画・CG）、彫刻、書・写真を除く工芸（陶芸・七宝・染色）などで、過去1年以内に制作したもの。号数は50号まで。応募は1人1点。

申問 12月20日(日)までに、封筒に「郷土美術展申し込み」と朱書きの上、百年記念館などで配布の申込用紙を同封し、直接または郵送で百年記念館（〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・5352）へ。



新しいごみ処理施設の整備に関するパブリックコメントと住民説明会を実施します

問 十勝圏複合事務組合くりりんセンター（〒080・2464 西24条北4丁目1番地5、☎37・3550、F37・4119、✉iken@tokachiken.hokkaido.jp）
 担当課 清掃事業課

市のごみを共同処理している十勝圏複合事務組合のごみ処理施設の更新に向け、整備の基本的な方向性を示す「新中間処理施設整備基本構想」の策定に当たり、パブリックコメントと住民説明会を実施します。

◆パブリックコメント

基本構想（原案）の本文および概要版は、十勝圏複合事務組合ホームページに今後掲載予定。

受付期間 12月7日（月）～1月6日（水）必着

提出先 受付期間内に、持参または、郵送、ファクス、Eメールで十勝圏複合事務組合くりりんセンターへ。

◆住民説明会（事前申し込み必要）

日 12月15日（火）、19時～20時30分

場 とかちプラザ（西4南13）

申 12月14日（月）までに、電話またはファクス、Eメールで十勝圏複合事務組合くりりんセンターへ。

令和3～6年度競争入札参加資格審査申請を受け付けます

市などが発注する工事や物品の売買、業務委託などの入札や見積合わせに参加を希望する事業者を受け付けます。

市に申請することで、帯広市、帯広市上下水道部、十勝圏複合事務組合、十勝中部広域水道企業団、とかち広域消防事務組合の5団体に登録となります。



申請方法などの詳細は、市ホームページをご確認ください。

登録期間 令和3年4月1日からの4年間

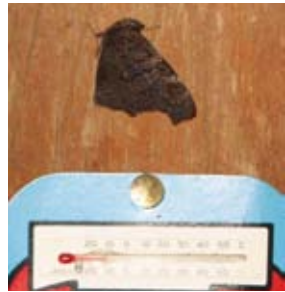
受付期間 郵便 12月14日（月）～1月22日（金）※当日消印有効

持参 12月14日（月）～25日（金）、1月12日（火）～22日（金）の平日

申 問 契約管財課（〒080・8670 西5条南7丁目1番地、市庁舎2階、☎65・4114）へ。

ふるさと見聞録

文・写真／百年記念館 伊藤彩子



成虫の姿で冬を越すクジャクチョウ

昆虫の越冬

春から秋にかけて活発に活動していた昆虫の姿は、寒くなると見掛けることが少なくなります。飛び回っていたチョウやトンボ、草むらの虫たちはどこへ行ってしまったのでしょうか。これらの昆虫は完全にいなくなってしまうのではなく、私たちのあまり目につかない場所で「越冬」をしています。

越冬する昆虫の冬の姿は、卵、幼虫、さなぎ、成虫と種類によって異なり、同じチョウの仲間でも、卵の状態です。越冬する間、多くの昆虫は休眠の状態になり、活動せず、成長もストップします。その際、あらかじめ体内で凍結しない成分を合成し蓄えて、体が凍るのを防いでいます。

越冬する場所もさまざまです。朽木の中にはクワガタやオサムシの仲間、スズメバチの女王など、雪や風をささぎることのできる物陰や隙間にはテントウムシやカメムシなど、他にも地表よりも暖かい土の中や、落ち葉の下などで過ごすものもいます。

昆虫はそれぞれ試行錯誤しながら、冬を乗り切る能力を身に付けてきました。今もどこかで、厳しい十勝の冬をじっと耐えながら次の春を待っています。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止にさらなるご協力をお願いします

10月末から、十勝管内で新型コロナウイルス感染症の感染者が急増しました。年末を控え、他都府県への移動や、大勢で集まる機会が増える時期です。**手洗いやマスクの着用、体調管理などの基本的な感染予防策の徹底**に、市民の皆さんのご協力をお願いします。

特に感染リスクが高まる場面

飲酒を伴う懇親会など

- ・飲酒によって声が大きくなりやすい
- ・狭い空間に長時間滞在する
- ・回し飲みをしてしまう



大人数や長時間におよぶ飲食

- ・大人数だと会話の声が大きくなりやすい
- ・長時間になることで、飛沫や接触が多くなる

マスクなしでの会話

- ・マスクをせずに近距離で話すことで飛沫にさらされる
- ・車内など狭い空間は特に注意が必要

「感染しない、広げない」ための行動を

こまめに
手洗いを
する

冬でも
換気が重要

会話の
ときは
必ずマスク

体調が悪い
時は外出を
控える

問 健康推進課（東8南15、保健福祉センター内、☎25・9721）

第40回おびひろ市民芸術祭 参加団体募集

音楽や舞踊、美術、写真、書道などで活動している文化団体や個人が、市民文化ホール、とかちプラザ、市民ギャラリーで日頃の活動の成果を発表する市民芸術祭の参加団体を募集します。

申 問 11月25日（水）～12月26日（土）までに、市民文化ホール、コミセン、生涯学習文化課などで配布の申込用紙に必要事項を記入し、直接または郵送でおびひろ市民芸術祭実行委員会（〒080・0015 西5条南11丁目48番地、市民文化ホール内、☎23・8111）へ。

担当課 生涯学習文化課

会場・開催日			対象	募集内容
市民文化ホール	音の響演 フェスティバル	5月3日（祝）	団体	音楽の ステージ発表
	舞の響演 フェスティバル	5月5日（祝）		舞踊の ステージ発表
とかちプラザ 市民ギャラリー	団体合同展	4月29日（祝） ～5月11日（火）	団体	美術、写真、 書道、華道 など

海外へ転出したときは国民年金に任意加入することができます

国民年金第1号被保険者で、日本国籍の人が海外へ転出したときは、国民年金に任意加入できます。保険料を納めることで、受給要件を満たした場合、保険料納付済期間に応じた老齢基礎年金を受け取ることができます。また、任意加入中の海外在住期間に死亡したときや病気やけがで障害が残ったときに、遺族基礎年金や障害基礎年金を受給できる場合があります。

保険料は、日本国内の預貯金口座からの口座振替か、国内にいる親族などの協力者が本人の代わりに納める方法があります。

手続きなど、詳細は問い合わせください。

問 戸籍住民課（市庁舎1階、☎65・4143）、帯広年金事務所（西1南1、☎25・8113 音声案内2番→2番）

LIFE展VI ばわー・おぶ・あーるぶりゅっと

「愛灯学園」「あいとう」に所属する作家さんたちのアールブリュット作品を展示するほか、期間中、ワークショップを行います。

- 日 12月1日(火)～翌年1月17日(日) 10時～18時(最終日は15時)
- 場 地域活動拠点 popke(西21南2)
- 問 障がい者支援施設 愛灯学園(☎37・5777)

池田緑展

プラスチックテープやマスクの作品を手掛ける帯広の現代アート作家・池田緑の作品を紹介します。

- 日 12月19日(土)～翌年3月21日(日) 9時30分～17時(最終入場16時30分)
- 料 一般520円、大学生300円、高校生以下無料
- 場 問 北海道立帯広美術館(緑ヶ丘2、☎22・6963)

第39回 帯森レコードコンサート

NHK朝の連続テレビ小説「エール」の古閑裕而作品集をレコードで楽しめます。

- 日 12月18日(金) 13時30分～15時
- 場 帯広の森コミセン(空港南町南11)
- 問 帯広の森コミセンレコードボランティアの会・垣谷(☎47・1170)

沖縄アドベンチャースクール 参加者募集

沖縄で、全国から子どもたちが参加し、さまざまな野外活動をします。

- 対 小学3年生～中学生
- 日 12月26日(土)～30日(水)
- 場 沖縄県南城市、那覇市
- 定 先着20人
- 料 15万8000円(新千歳空港発着)、中学生料金については、問い合わせください。
- 申 問 12月7日(月)までに、電話またはEメールで国際青少年研修協会(☎03・6825・3130、✉info@kskk.or.jp)へ。

みんな 市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。2月号掲載の受付締め切りは12月15日(火)です。



問い合わせ 広報広聴課
(市庁舎3階、☎65・4109)

ひとり親家庭の無料法律相談会

離婚、親権、消費者金融など弁護士による無料法律相談会を開催します。

- 対 十勝管内在住のひとり親家庭の親
- 日 ①12月11日(金)、②翌年1月15日(金)、いずれも13時～15時の間で1人30分
- 場 グリーンプラザ(公園東町3)
- 定 各先着4人
- 申 問 ①は12月4日(金)、②は翌年1月8日(金)までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。託児希望者は申し込み時に連絡ください。

司法書士無料法律相談会 (予約制)

相続に関する手続き、登記、多重債務の整理、民事訴訟関係、家事事件手続きなどの相談に応じます。

- 日 ①12月15日(火)、②翌年1月19日(火)、いずれも18時～20時
- 場 とかちプラザ(西4南13)
- 申 問 ①は12月10日(木)、②は翌年1月14日(木)までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター(☎0800・800・3946)へ。

帯広厚生病院からのお知らせ

場 問 帯広厚生病院がん相談支援科(西14南10、☎65・0101)

◆地域住民公開講座動画配信

地域がん診療連携拠点病院の役割として「がん」に関する情報発信を行っており、第46回講座「卵巣がんの診断と治療」の動画配信を始めました。



◆第47回地域住民公開講座「肺がんの薬物治療の進歩」

菊池創氏(帯広厚生病院呼吸器内科医長)の公開講座および帯広厚生病院の認定看護師によるミニ講座と個別相談会を行います。

- 日 12月11日(金) 14時～15時30分

おびひろ市民ミュージカル第18回公演 『ミュージカル 銀河鉄道の夜』

宮沢賢治の名作「銀河鉄道の夜」をオリジナルミュージカル化して公演を行います。

- 日 12月20日(日) ①11時～13時、②15時～17時(開場はそれぞれ30分前)
- 場 市民文化ホール(西5南11)
- 定 各650人 料 ¥1000円(全席自由席)
- 問 おびひろ市民ミュージカル実行委員会・黒田(☎090・3774・3917)



障害児(者)余暇活動支援事業 ゲレンデスキー教室

スキーインストラクターがマンツーマンで指導します。中学生以下は保護者同伴。

- 対 市内在住の障害児(者)、市内小・中学校特別支援学級在籍の児童・生徒
- 日 ①1月7日(木)、②11日(祝)、いずれも10時～15時
- 場 メムロスキー場(芽室町美生2線)
- 定 各抽選13人 料 ¥各1000円
- 申 問 12月7日(月)～17日(木)までに、Eメールまたはファクスで氏名、年齢、性別、住所、電話番号を記載し、帯広市社会福祉協議会(☎21・2414、F21・2415、✉chiiki@obihiro-shakyo.jp)へ。

図書館のオススメ

今月は、クリスマスにぴったりの絵本を紹介します。

問い合わせ 図書館(西2南14、☎22・4700)

『りすのピーナッツ メリー・クリスマス!』

編著...ナンシー・ローズ/著
林純子/訳
出版社...KADOKAWA



(表紙画像使用承諾済)

みんな大好きなクリスマス。それは、りすのピーナッツも一緒です。ピーナッツはどんなクリスマスを過ごすのでしょうか?

この本は、野生のりすを撮影して作られた写真絵本です。著者の手作りミニチュアセットで遊ぶりすたちが、生き生きと表現されていて、子どもから大人まで楽しめる1冊です。

安心安全

メモ

問い合わせ 危機対策課(市庁舎5階、☎65・4131)

STOP 飲酒運転



飲酒運転は絶対に「しない」「させない」「許さない」

「少ししか飲んでいないから」「アルコールに強いから」「距離が近いから」など、安易な考えによる飲酒運転は重大事故につながります。少量の飲酒でもアルコールが脳に影響を与え、危険な運転につながります。

また、運転者が飲酒運転で検挙されると厳しい罰則を受けるほか、車両を提供した人や同乗する人、お酒を提供した人も厳しい罰則があります。

一人ひとりが飲酒運転は「しない」「させない」「許さない」という意識を持って、飲酒運転を根絶しましょう。

飲酒による運転への影響

- 動体視力が落ち、視野が狭くなる
- 判断力が低下し、速度超過や乱暴な運転につながる
- ハンドルやブレーキの操作が遅れる
- 平衡感覚が乱れ、蛇行運転となる など

《飲酒運転の罰則》

酒酔い運転	5年以下の懲役または100万円以下の罰金
酒気帯び運転	3年以下の懲役または50万円以下の罰金
車両提供の禁止	5年以下の懲役または100万円以下の罰金
酒類提供の禁止	3年以下の懲役または50万円以下の罰金
同乗の禁止	3年以下の懲役または50万円以下の罰金

休日・夜間の急病は

▷帯広市急病テレホンセンター(☎0155・26・1099) 8699、携帯電話/PHS(☎011・221・8699)

▷北海道救急医療情報案内センター(☎0120・20・

パブリックコメント (市民意見提出制度)

皆さんの声を
まちづくりに反映



各計画の策定に当たり、市民の皆さんから意見を募集します。計画（原案）および募集要領は、各コミセンや担当課、市ホームページで公開します。意見を募集期間内に、案件名、氏名、住所、意見を書いて、郵送・直接・ファクス・Eメールで担当課へ提出してください。詳細は募集要領をご覧ください。



意見の書き方の例

・〇〇計画（原案）について〇〇の目標を掲げてはどうでしょうか。
・〇〇計画（原案）の〇〇の部分は、市民目線で見ると〇〇なので、〇〇のように見直すといいと思います。
・・・など



寄せられた意見と、意見に対する市の考え方は後日公開します。

問い合わせ 各担当課

帯広市 パブリックコメント

検索

帯広市強靱化計画（原案）	第11次帯広市交通安全計画（原案）	第八期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（原案）	第六期帯広市障害福祉計画（原案）
<p>大規模自然災害から市民の生命と財産を守り、被害を最小限に抑え速やかに回復できる地域社会の実現につなげていくための計画。</p>	<p>交通事故のない社会を目指して、総合的な交通安全対策を推進し、市民の安全の確保を図るための計画。</p>	<p>地域で高齢者の方々の生活を支える「地域包括ケアシステム」の推進に向けて、地域の特性に応じた目指すべき基本方向と取り組むべき施策を明らかにするための計画。</p>	<p>障害のある人の自立した生活のために必要な障害福祉サービスなどの提供量を見込み、計画的に提供されるための方策を定めるための計画。</p>
<p>募集期間 11月25日(水)～12月24日(木)</p> <p>担当課危機対策課危機対策係 (市庁舎5階)</p> <p>☎ 65・4103 F 23・0151 ✉ bousai@city.obihiro.hokkaido.jp</p>	<p>募集期間 11月25日(水)～12月24日(木)</p> <p>担当課危機対策課交通防犯係 (市庁舎5階)</p> <p>☎ 65・4131 F 23・0151 ✉ safety@city.obihiro.hokkaido.jp</p>	<p>募集期間 12月1日(火)～翌年1月7日(木)</p> <p>担当課介護高齢福祉課(市庁舎1階)</p> <p>☎ 65・4145 F 23・0163 ✉ care@city.obihiro.hokkaido.jp</p>	<p>募集期間 12月1日(火)～翌年1月7日(木)</p> <p>担当課障害福祉課(市庁舎1階)</p> <p>☎ 65・4148 F 23・0163 ✉ handicap@city.obihiro.hokkaido.jp</p>

動物園のいまをお届け ZOOレター

おびひろ動物園 園内マップ

ここにいるよ

ホッキョクグマ

ゴマファザラン

今月はゴマファザラン

生後5日のレラと母モモ

動物園では、今年4月にゴマファザランの赤ちゃん「レラ」が生まれました。大人のゴマファザランはゴマ模様をしています。赤ちゃんには真っ白の産毛が生えています。野生では、流水の上で生まれることが多く、白い毛は外敵から身を隠すのに役立ちます。生後2～3週間ほどするとこの毛は抜け始め、大人と同じゴマ模様になります。

すっかり毛も生え変わり、すくすく成長するレラとその家族の姿をぜひ見に来てください！

園長賞

takehiro.1さん提供

yuriii0428さん提供

takaya_p03さん提供

OBHIRO CAMERA REPORT

オビヒロカメラレポート

第74回読書週間のイベントの一環として、「ハロウィンミステリーツアー～図書館の裏側探検～」を開催しました。ハロウィンにちなみ、仮装して参加した子どもも多く、普段は見られない閉架書庫や事務所の中などを探検しました。閉架書庫で本を読んだり、「トリックオアトリート」と職員に言ってお菓子をもらったり、子どもたちは大喜びでした。12月2日に100周年を迎える帯広市図書館では、他にもさまざまな楽しいイベントを用意しています。この機会にぜひご来館ください。(10月31日、図書館)

ハロウィンミステリーツアー

帯広市文化賞・文化奨励賞・文化活動功労賞表彰式

長年にわたり帯広市の文化向上に輝かしい功績を残された方々に贈られる、文化賞・文化奨励賞・文化活動功労賞の表彰式が、11月3日、文化の日に行われました。

今年度は、文化賞に「河内 邦夫様」が、文化奨励賞に「黒田勝史様」「十勝人形劇協議会」「十勝やまなみ合唱団」が、文化活動功労賞に「ちばよしお&ノーチェ・アミーゴ」が選ばれ、表彰式ではそれぞれ、これまでの活動の経緯や、これからの展望などを交えながら受賞の思いを述べ、多くの来場者から祝福されていました。(11月3日、市民文化ホール)

おびひろ動物園の動物たちの写真を大募集!

動物園長と広報担当で厳選し、魅力的な写真を当コーナーで紹介いたします。
次回(2月号)の紹介予定の動物は「ホッキョクグマ」です!

Instagramの場合・・・「#広報おびひろZOOレター」を画像に付けてアップ
Eメールの場合・・・photo@city.obihiro.hokkaido.jpに画像(5MB以内)を添付して送付

※提供された写真は、次回のZOOレターで紹介したり市の広報物などに使用する場合があります。その場合、個別にお知らせはしません。写真に関する問い合わせは、広報広聴課へ。

締め切り 1月5日(火)

市政のお知らせを放送しています

◆テレビ 市役所だより(OCTV11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ(毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション (FM-JAGA77.8MHz) 9:15～9:20 おびひろ広報メモ (FM-WING76.1MHz) 9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎ 65・4109、FAX 23・0156、Eメール report@city.obihiro.hokkaido.jp)